



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月25日

上場取引所 東 福

上場会社名 佐世保重工業株式会社

コード番号 7007 URL <http://www.ssk-sasebo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 湯下 善文

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 澁谷 明幸

TEL 03-6861-7312

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	20,221	△44.3	△1,384	—	△1,730	—	△1,993	—
24年3月期第2四半期	36,290	63.4	4,212	57.7	4,019	63.5	1,953	△28.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △2,093百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 2,022百万円 (△8.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△12.43	—
24年3月期第2四半期	12.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	71,784	25,618	35.7
24年3月期	84,464	28,514	33.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 25,618百万円 24年3月期 28,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△39.5	△3,000	—	△3,300	—	△3,300	—	△20.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	161,955,000 株	24年3月期	161,955,000 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,487,710 株	24年3月期	1,485,710 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	160,468,140 株	24年3月期2Q	160,471,528 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。そのため、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、この業績見通しにのみを依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績等は様々な要因により、この業績見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。なお、実際の業績に影響を与える要因には、当社グループを取り巻く経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として国内景気は緩やかに持ち直しつつありましたが、世界景気の減速等を背景に足踏みがみられ、欧州債務危機問題、長期化する円高などにより、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

こうした状況において当社グループは、連結受注高については新造船4隻を受注したことなどから前年同四半期比横ばいの13,815百万円となり、当第2四半期連結累計期間末の連結受注残高は、前年同四半期比53.7%減の34,440百万円となりました。連結売上高については、リーマンショック以降に受注した低船価の新造船の建造が進捗したことにより、前年同四半期比44.3%減少の20,221百万円となり、損益面では、連結営業損失として1,384百万円、連結経常損失として1,730百万円の計上となりました。これに加え、固定資産売却益等の特別利益、投資有価証券評価損等の特別損失及び法人税等の影響により1,993百万円の連結四半期純損失の計上となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①船舶

船舶部門の受注高は、新造船として75千重量トンバルクキャリアー2隻及び77千重量トンバルクキャリアー2隻を受注したほか、海上自衛隊、米海軍艦船及び一般商船等の修理工事等を加え11,698百万円となり、前年同四半期比10.6%増加しました。売上高はリーマンショック以降に受注した低船価の新造船の建造が進捗したことにより、前年同四半期比45.1%減少の18,150百万円となり、セグメント損益は1,597百万円の損失となりました。当第2四半期連結累計期間に引渡した新造船は180千重量トンバルクキャリアー1隻、75千重量トンバルクキャリアー1隻の計2隻です。この結果、新造船の受注残は10隻となりました。

②機械

機械部門の受注高は、機器工事として船舶用機器や一般産業機械等で1,483百万円となり、前年同四半期比42.4%減少しました。売上高は海運市況の悪化に伴うクランク軸の価格低迷の影響などにより前年同四半期比45.9%減少の1,438百万円となり、セグメント損益は64百万円の損失となりました。

③その他

主な事業の内訳は給食事業その他で、受注高、売上高ともに前年同四半期比6.8%増加の632百万円となりました。セグメント損益は前年同四半期比35.2%減少の43百万円の利益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

流動資産は、前連結会計年度末比13,268百万円減少し46,071百万円となりました。これは主として借入金の返済などに伴う現金及び預金の減少によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末比589百万円増加し25,712百万円となりました。

この結果、資産合計は前連結会計年度末比12,679百万円減少し71,784百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末比7,347百万円減少し25,805百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金並びに未払費用の減少などによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末比2,436百万円減少し20,361百万円となりました。これは主として長期借入金の返済に伴う減少によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末比9,783百万円減少し46,166百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末比2,895百万円減少し25,618百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は前連結会計年度末比14,198百万円減少し27,683百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は9,010百万円の支出となりました。これは、当第2四半期累計期間において新造船の引渡しが2隻と少なく、新造船代金の入金が少ないことに加え、法人税等の支払などの多額の支払が発生した影響などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は2,167百万円の支出となりました。これは主に預入期間が3ヶ月を超える定期預金による資金運用によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は2,982百万円の支出となりました。これは主に長期借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の世界経済につきましては、欧州債務危機問題を巡る不確実性が依然として高いなかで、世界景気のさらなる下振れや金融資本市場の変動が景気を下押しするリスクなどにより先行きは不透明な状況であります。

また、低迷する海運市況の影響もあって新造船マーケットは厳しい状況が続くことが予想され、為替相場も依然として円高で推移していることや原材料価格の再上昇懸念など、当社を取り巻く環境は引き続き厳しいものになると考えられます。

このような厳しい事業環境へ対応するために、本日開示しております「向こう3ヵ年の経営方針(事業再構築について)」のとおり、艦艇・修繕船事業、機械事業の拡充並びに新規事業の早期立ち上げによる事業ポートフォリオの変革を進めると共に、主力事業である新造船事業の操業を縮小する方針とし、低船価での無理な受注を避けると同時に固定費の大幅削減を実施し、新造船事業の生き残りを目指す方針を掲げております。

なお、現時点においては、平成24年5月18日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
期中における重要な子会社の異動はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,881	28,564
受取手形及び売掛金	13,720	14,563
有価証券	40	40
商品及び製品	16	16
仕掛品	974	1,233
原材料及び貯蔵品	365	389
その他	1,342	1,264
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	59,340	46,071
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,660	8,362
土地	5,811	5,791
その他(純額)	7,303	6,572
有形固定資産合計	21,774	20,727
無形固定資産		
	178	214
投資その他の資産		
投資有価証券	2,981	2,392
その他	454	2,644
貸倒引当金	△265	△265
投資その他の資産合計	3,170	4,770
固定資産合計	25,123	25,712
資産合計	84,464	71,784

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,179	13,231
設備関係支払手形	179	29
短期借入金	5,376	5,584
未払法人税等	1,486	140
前受金	1,843	612
保証工事引当金	54	48
受注工事損失引当金	1,227	3,675
その他	4,807	2,483
流動負債合計	33,152	25,805
固定負債		
長期借入金	18,241	15,857
繰延税金負債	232	230
退職給付引当金	4,085	3,969
特別修繕引当金	50	55
その他	187	248
固定負債合計	22,797	20,361
負債合計	55,950	46,166
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,414	8,414
資本剰余金	5,148	5,148
利益剰余金	15,974	13,177
自己株式	△977	△977
株主資本合計	28,558	25,762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14	△88
繰延ヘッジ損益	△58	△55
その他の包括利益累計額合計	△44	△144
純資産合計	28,514	25,618
負債純資産合計	84,464	71,784

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	36,290	20,221
売上原価	30,869	20,320
売上総利益又は売上総損失(△)	5,420	△98
販売費及び一般管理費	1,208	1,285
営業利益又は営業損失(△)	4,212	△1,384
営業外収益		
受取利息及び配当金	53	44
その他	21	28
営業外収益合計	75	72
営業外費用		
支払利息	170	224
為替差損	44	182
その他	53	12
営業外費用合計	268	418
経常利益又は経常損失(△)	4,019	△1,730
特別利益		
固定資産売却益	—	593
ゴルフ会員権売却益	—	0
特別利益合計	—	594
特別損失		
固定資産売却損	5	—
固定資産処分損	3	6
投資有価証券評価損	457	485
その他	2	20
特別損失合計	468	511
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,550	△1,648
法人税、住民税及び事業税	2,747	110
法人税等調整額	△1,150	—
過年度法人税等	—	234
法人税等合計	1,597	345
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,953	△1,993
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,953	△1,993

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,953	△1,993
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68	△102
繰延ヘッジ損益	—	3
その他の包括利益合計	68	△99
四半期包括利益	2,022	△2,093
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,022	△2,093

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,550	△1,648
減価償却費	1,546	1,279
受注工事損失引当金の増減額(△は減少)	3,046	2,448
退職給付引当金の増減額(△は減少)	64	△116
保証工事引当金の増減額(△は減少)	△10	△6
特別修繕引当金の増減額(△は減少)	4	5
受取利息及び受取配当金	△53	△44
支払利息	170	224
為替差損益(△は益)	0	38
固定資産売却損益(△は益)	5	△593
固定資産処分損益(△は益)	3	6
投資有価証券評価損益(△は益)	457	485
売上債権の増減額(△は増加)	△5,219	△842
たな卸資産の増減額(△は増加)	409	△283
未収消費税等の増減額(△は増加)	112	333
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△26	△242
仕入債務の増減額(△は減少)	△328	△4,947
前受金の増減額(△は減少)	△4,134	△1,231
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△681	△2,000
小計	△1,083	△7,135
利息及び配当金の受取額	53	44
利息の支払額	△163	△225
法人税等の支払額	△3,370	△1,694
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,564	△9,010
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△3,121
定期預金の払戻による収入	—	1,040
有形固定資産の除却による支出	△65	△20
有形固定資産の取得による支出	△1,290	△698
有形固定資産の売却による収入	252	633
無形固定資産の取得による支出	△0	△7
貸付金の回収による収入	1	0
その他	△36	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,138	△2,167

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100	△100
長期借入れによる収入	8,500	—
長期借入金の返済による支出	△1,191	△2,076
配当金の支払額	△796	△797
自己株式の取得による支出	△0	△0
その他	△23	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,388	△2,982
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	685	△14,198
現金及び現金同等物の期首残高	28,662	41,882
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,347	27,683

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	船舶	機械	計				
売上高							
外部顧客への売上高	33,038	2,658	35,697	592	36,290	—	36,290
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	1,010	1,010	△1,010	—
計	33,038	2,658	35,697	1,603	37,300	△1,010	36,290
セグメント利益	3,298	565	3,863	66	3,930	282	4,212

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業、ゴルフ場事業及び運輸事業等を含んでおります。

2 各セグメントに配分している一般管理費等の全社費用は予算金額を基に行っており、実際発生額との予算差異については配分しておりません。セグメント利益の調整額として計上している282百万円には、この予算差異を計上しております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	船舶	機械	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,150	1,438	19,589	632	20,221	—	20,221
セグメント間の内部売上高又は振替高	9	—	9	765	774	△774	—
計	18,159	1,438	19,598	1,398	20,996	△774	20,221
セグメント利益又は損失(△)	△1,597	△64	△1,662	43	△1,618	234	△1,384

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、給食事業、ゴルフ場事業及び運輸事業等を含んでおります。

2 各セグメントに配分している一般管理費等の全社費用は予算金額を基に行っており、実際発生額との予算差異については配分しておりません。セグメント利益の調整額として計上している234百万円には、この予算差異を計上しております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
船舶	28,901	89.5	18,285	88.0	△10,615	△36.7
機械	2,799	8.7	1,851	8.9	△948	△33.9
その他	592	1.8	632	3.1	40	6.8
合計	32,293	100.0	20,769	100.0	△11,523	△35.7

② 受注状況

(単位百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
船舶	10,580	77.0	11,698	84.7	1,117	10.6
機械	2,575	18.7	1,483	10.7	△1,091	△42.4
その他	592	4.3	632	4.6	40	6.8
合計	13,748	100.0	13,815	100.0	66	0.5

③ 受注残高

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (平成23年9月30日)		当連結会計年度末 (平成24年9月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
船舶	71,308	95.9	32,471	94.3	△38,837	△54.5
機械	3,061	4.1	1,969	5.7	△1,092	△35.7
その他	—	—	—	—	—	—
合計	74,370	100.0	34,440	100.0	△39,929	△53.7

(注1) 受注残高は工事完成基準で記載しております。当第2四半期連結会計期間末の受注残高の内、船舶15,612百万円を、前第2四半期連結会計期間末の受注残高の内、船舶26,871百万円、機械150百万円を工事進行基準による売上高として計上しております。

(注2) 前連結会計年度末外貨建受注残高の為替レート変動による減少額△706百万円は、当第2四半期連結会計期間末受注残高より減算しております。

④ 販売実績

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
船舶	33,038	91.1	18,150	89.8	△14,887	△45.1
機械	2,658	7.3	1,438	7.1	△1,220	△45.9
その他	592	1.6	632	3.1	40	6.8
合計	36,290	100.0	20,221	100.0	△16,068	△44.3